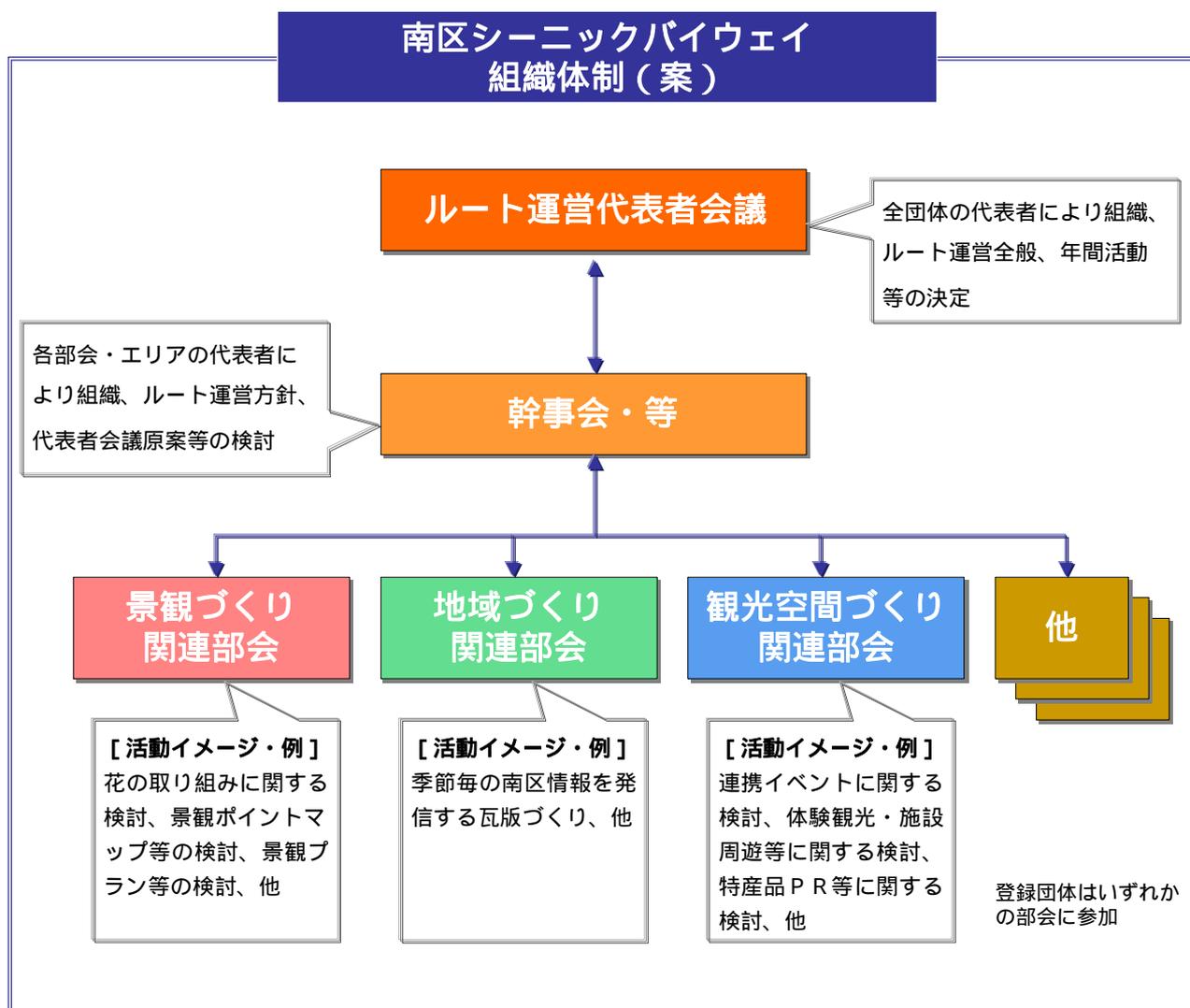


## 8 . ルート運営代表者会議の組織体制（案）

今後、新たに組織する「ルート運営代表者会議」では、ルート運営活動計画の策定を行うとともに、連携した取り組みを実施していきます。

なお、計画の策定・見直しにあたっては、「景観づくり」、「地域づくり」、「観光空間づくり」のテーマごとに部会をつくって、具体的な検討を行うことを想定しています。

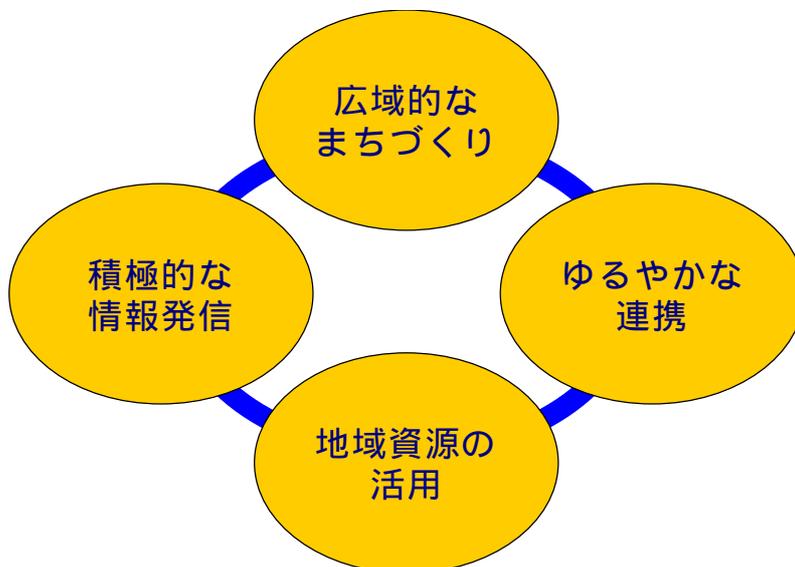


ルート運営活動計画の策定・見直し

連携した取り組みを実施

## 9 . 取り組みのキーワード

これまでの検討を踏まえ、今後の南区におけるシーニックバイウェイの取り組みは、以下の「キーワード」で整理することができます。



### 広域的なまちづくり

区内の様々な取り組みをつなげて、区内の回遊性を高めるとともに、一体感や統一感を出していきましょう。



### ゆるやかな連携

取り組みの内容に応じて、「協力できるところがあれば協力する」という、ゆるやかな関係を大切にしましょう。



### 地域資源の活用

足元の地域資源を見つめ直し、「この地域ならではの」という特色を活かした取り組みを検討しましょう。



### 積極的な情報発信

多様な広報媒体や各種ネットワークを使って、積極的に情報を発信していきましょう。

